

ノートルダム清心女子大学 2022 年度卒業時アンケート
単純集計結果

【調査の概要】

調査期間：2023 年 3 月 4 日～2023 年 3 月 31 日（3 月 4 日・6 日・7 日・13 日に周知）

調査方法：Nサポによるオンライン方式

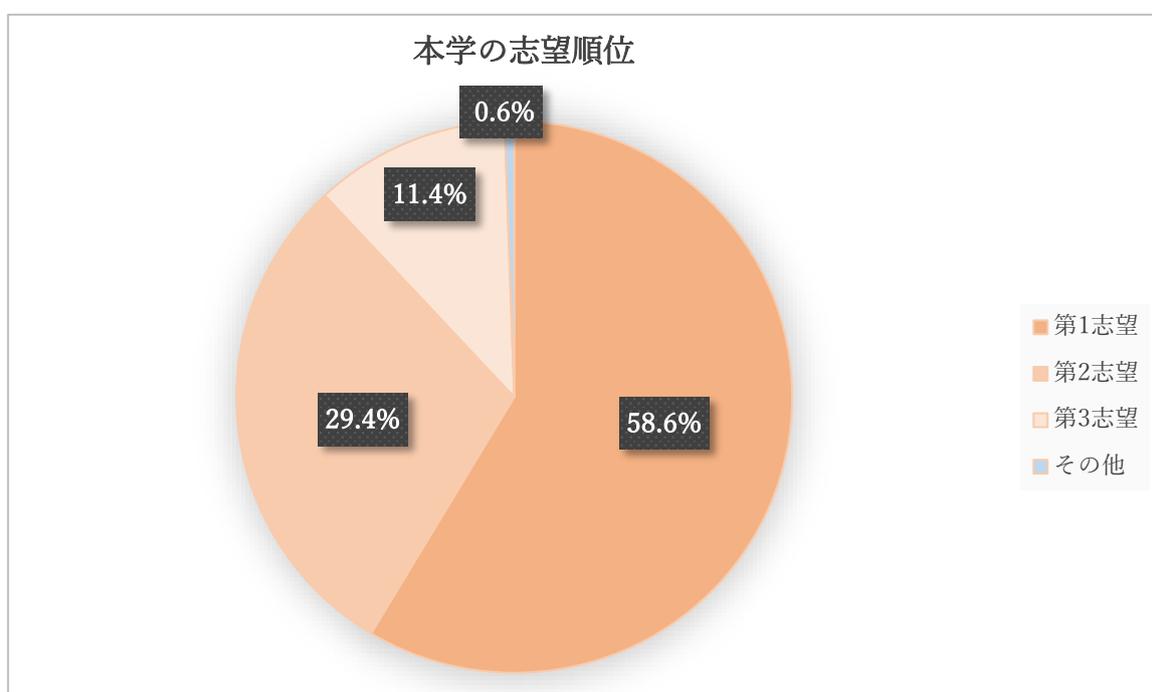
調査対象：2022 年度卒業生（学部） 501 名

有効回答数（回収率）：360 名（71.9%）

アンケート回答状況

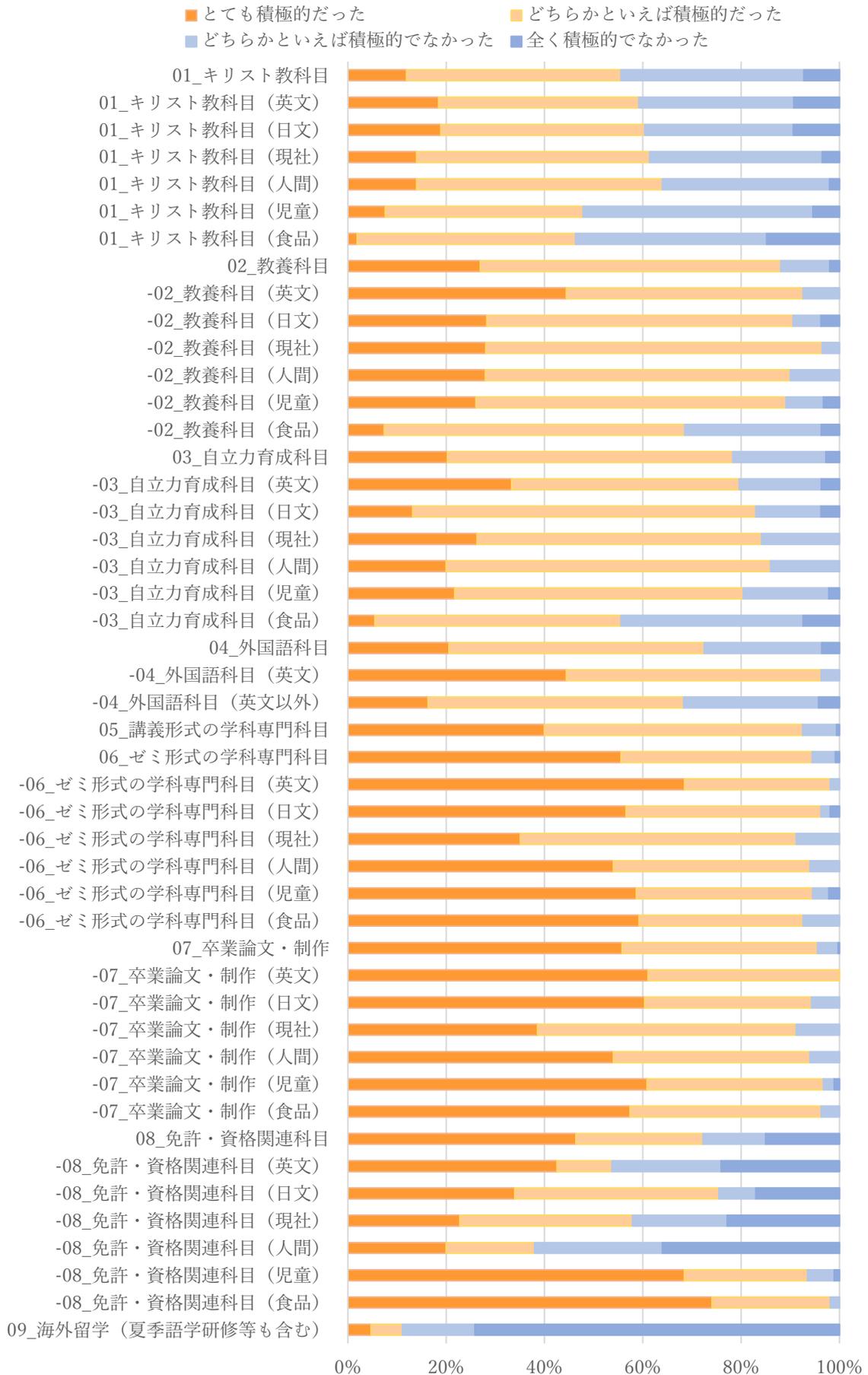
	英語英文 学科	日本語日 本文学科	現代社会 学科	人間生活 学科	児童学科	食品栄養 学科	全体
対象者数	73	66	77	81	126	78	501
回答者数	54	53	57	50	92	54	360
回答率	74.0%	80.3%	74.0%	61.7%	73.0%	69.2%	71.9%
学科比率	15.0%	14.7%	15.8%	13.9%	25.6%	15.0%	100%

問 1 あなたが本学に入学したときの志望度をお尋ねします。本学の志望順位を選択してください。



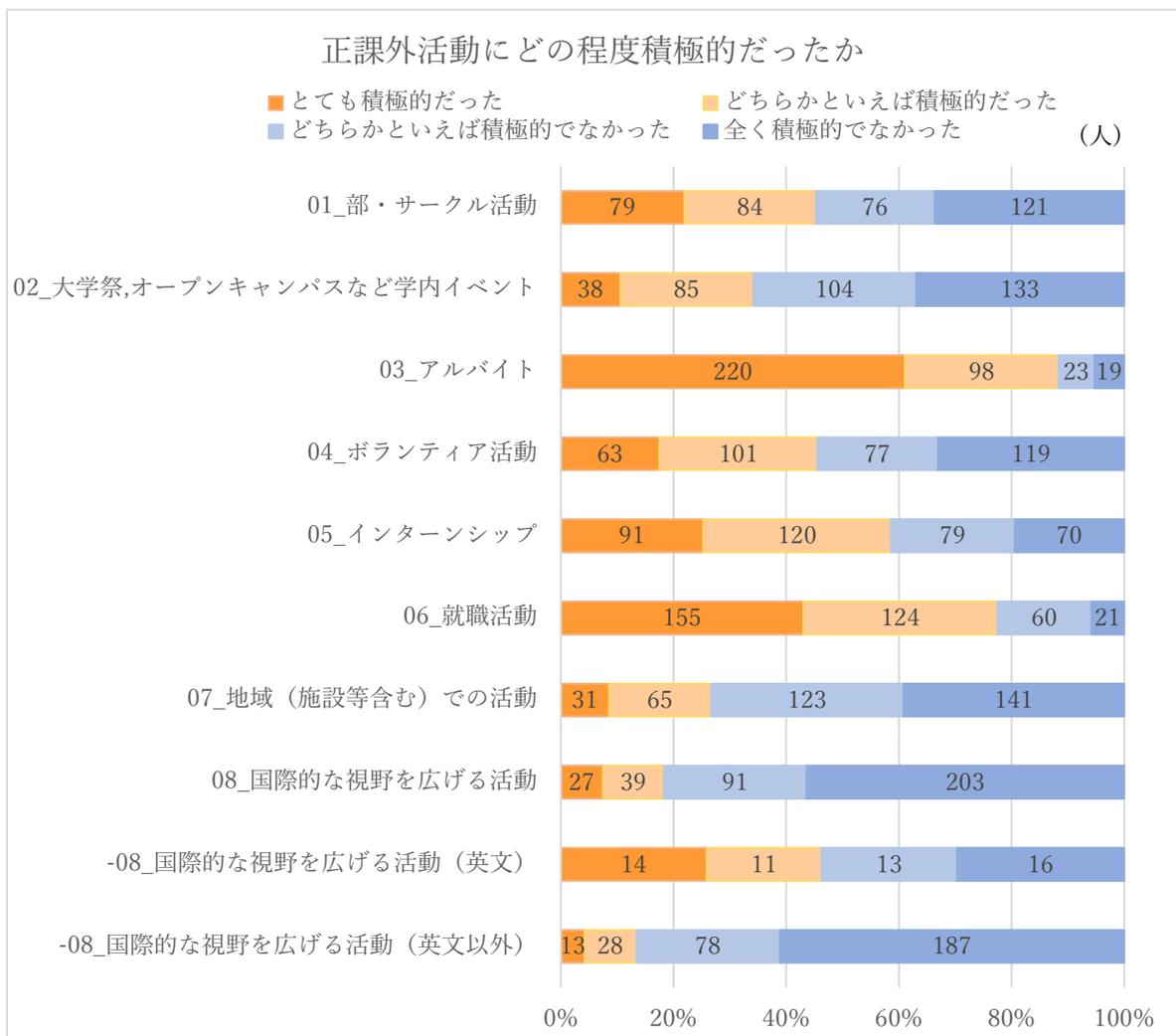
問 2 あなたが入学してから卒業までの学習についてお尋ねします。以下に掲げる学習に、あなたはどの程度積極的に取り組みましたか。あてはまるものを選択してください。

大学での学習にどの程度積極的だったか



「ゼミ」や「卒業論文・制作」については、おおむねどの学科も積極的な姿勢が見られた。一方で、「キリスト教科目」（全学科）や「教養科目」「自立力育成科目」「外国語科目」（食品栄養学科）で、消極的な姿勢が見られた（食品栄養学科は学科専門科目との兼ね合いもある）。「免許・資格」については、学科の特性によるところが大きいと思われる。

問3 あなたが在学中に取り組んだ正課外活動（学内外問わず単位認定の対象外の活動）についてお尋ねします。以下に掲げる活動に、あなたはどの程度積極的に取り組みましたか。あてはまるものを選択してください。



コロナ禍（在学中2～4年次）であり、機会提供が難しかったことも影響しているが、「02. 大学祭などの学内イベント」「07. 地域での活動」「08. 国際的な視野を広げる活動」への積極性が低かった。

問4 大学生活でやり残したこと、もっと取り組みたかったことはありますか？

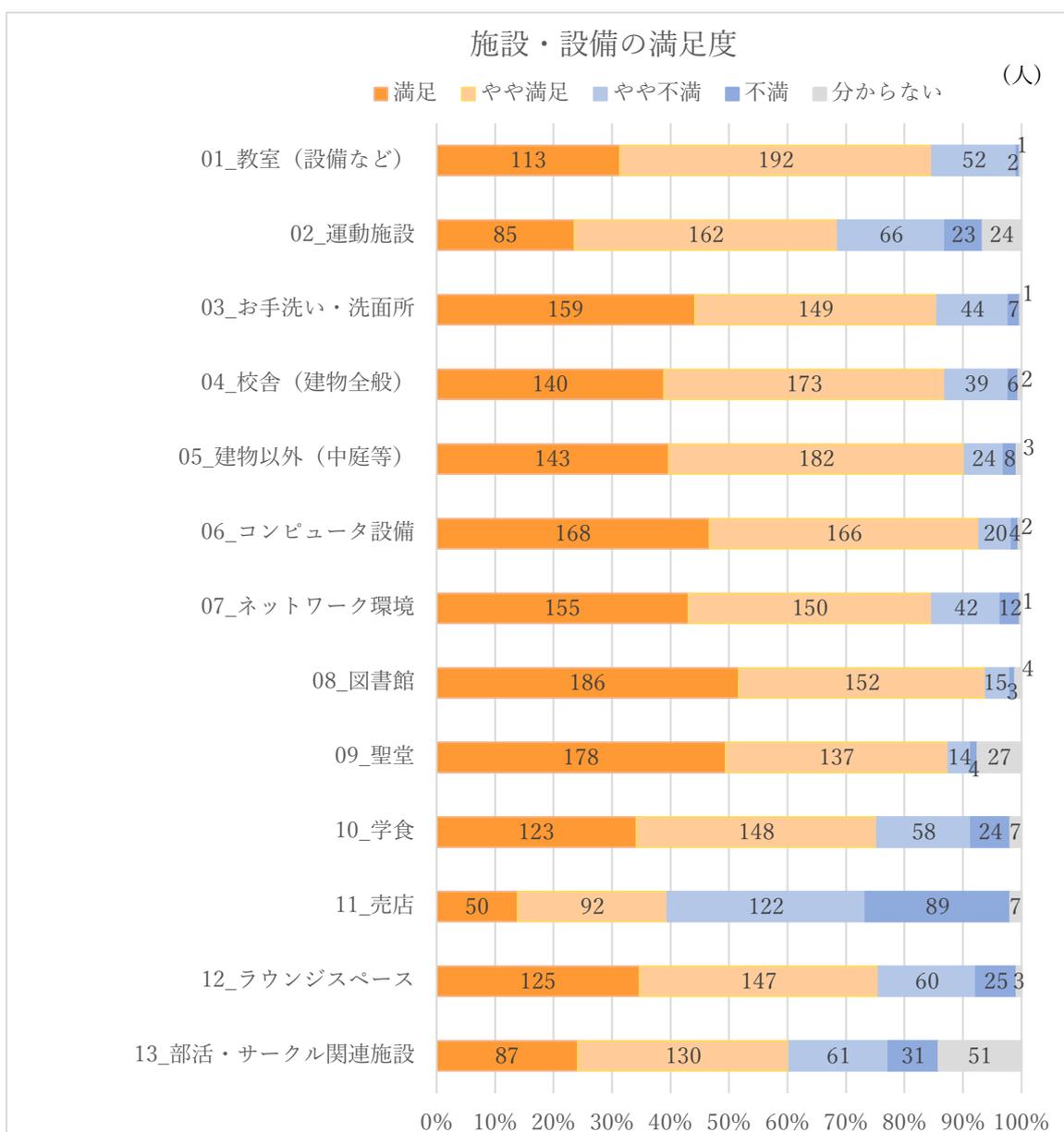
[ある]…230人 (63.9%) [ない]…130人 (36.1%)

(あるの場合:複数可)

- ・友人との交流…149人
- ・部・サークル…115人

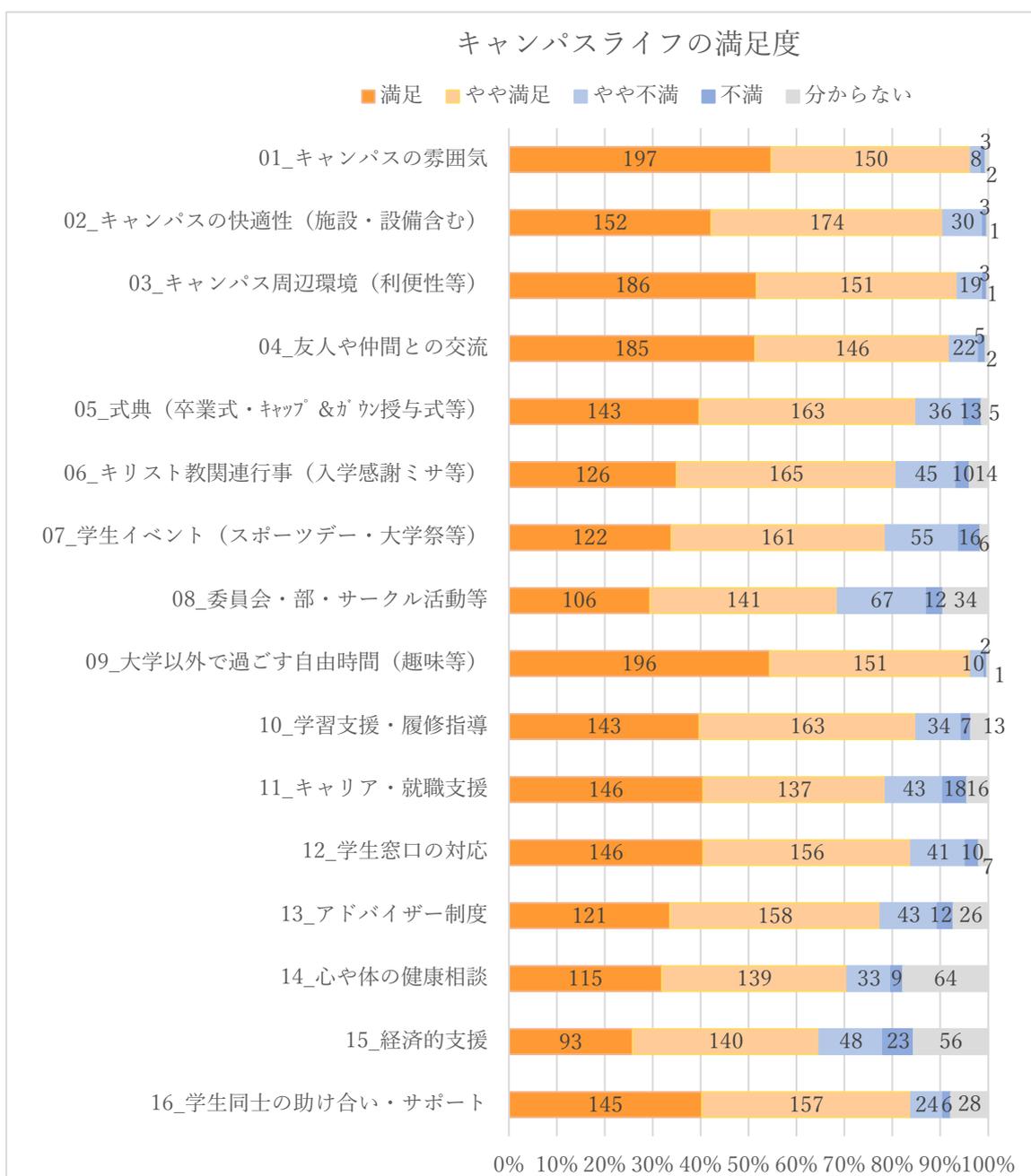
- ・大学以外で過ごす自由時間（アルバイト・趣味等）…101人
- ・留学・異文化交流・語学習得…96人
- ・勉強…83人
- ・学生イベント…78人
- ・ボランティア活動…38人
- ・就職活動…29人
- ・その他…2人（資格取得、1人暮らし）

問5 施設・設備の満足度



「02. 運動施設」「11. 売店」「13. 部活・サークル関連施設」の満足度が低調。
 ⇒「売店」や「ラウンジスペース」について、新棟（2024年3月竣工予定）で計画中（コンビニやラウンジの新設等）。また、学習環境の維持・充実に向けて、老朽化している設備等についても、順次、改修・整備していく予定。[2023年5月]

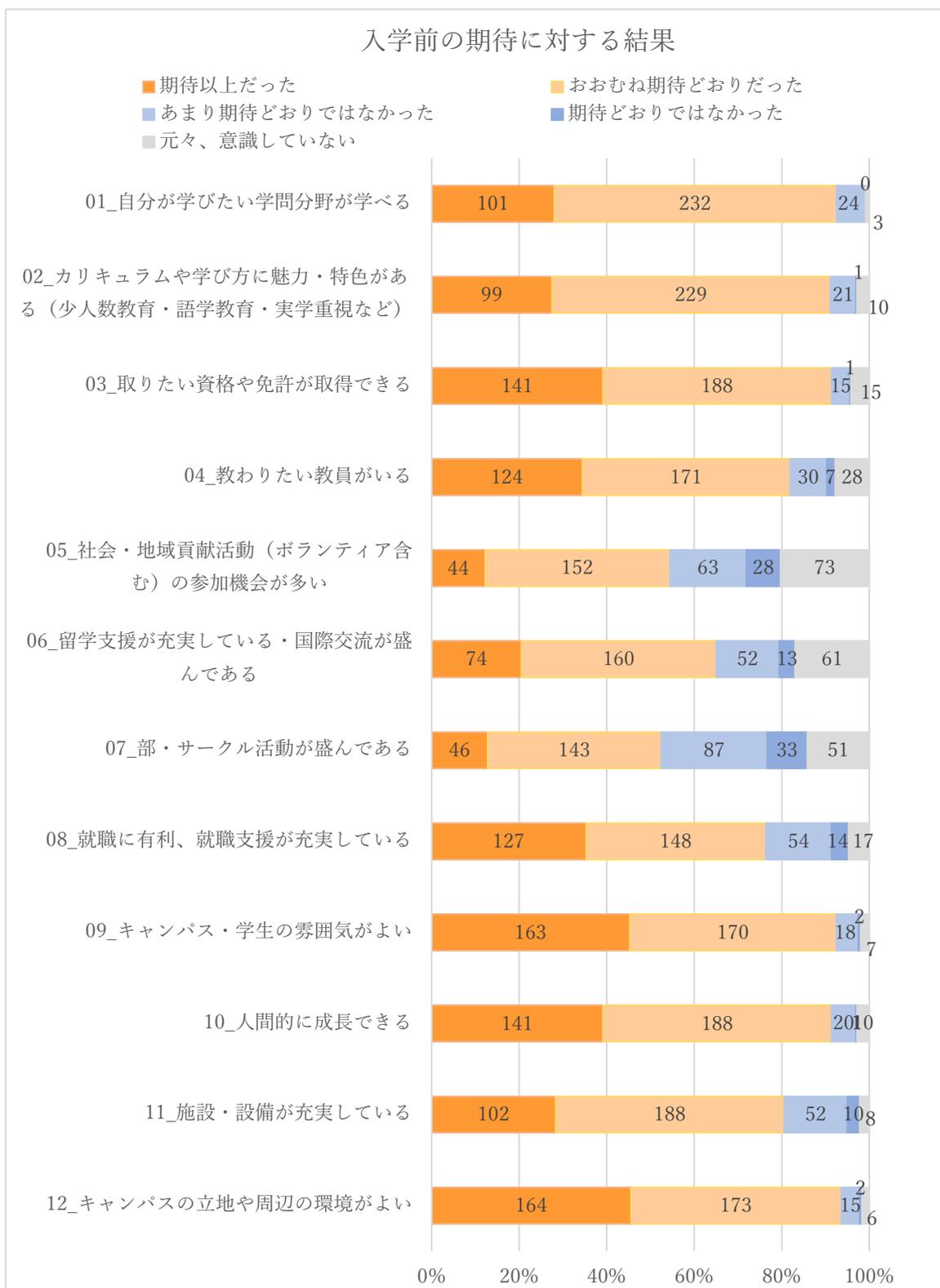
問6 キャンパスライフの満足度



「部活・サークル」について

- ◆ 問3の「正課外活動への取組姿勢」と、問5の「施設・設備の満足度」の相関について
 - ・部活・サークル活動に「とても積極的だった」層が、「部活・サークル関連施設の満足度が低い(使用者として不満)」
 - ・「部活・サークル関連施設」に不満なことで、部活・サークル活動に「全く積極的でなかった」(施設・設備に不満だから消極的にならざるを得なかった)
 この両方の傾向が見られた。
- ◆ 問3の「正課外活動への取組姿勢」と、問6の「キャンパスライフの満足度」の相関
 - ・部活・サークル活動に「とても積極的だった」⇒「部活・サークル活動の満足度」も高い
 - ・一方で、「部活・サークル関連施設」に不満な層(活動には参加)のうち半数以上が、「部活・サークル活動の満足度」が低い。
 ※具体的改善には、どの部活・サークルの施設・設備の満足度が低いのか(積極性を阻害しているのか)をさらに把握する必要がある。

問7 本学でのキャンパスライフを振り返ってみて、入学前にあなたが抱いていたイメージは、現在はどうのように感じられますか。



「09. キャンパス・学生の雰囲気」「10. 人間的に成長できる」「12. 立地や周辺環境」の評価が高い。一方で、「05. 社会・地域貢献活動」「06. 留学支援・国際交流」「07. 部・サークル」については、やや低く、「08. 就職」「11. 施設・設備」は、一定の評価を得つつも、『あまり期待どおりではなかった』も比較的多い。

【参考】上記、問7（入学前の期待とのギャップ）のうち、「05.社会・地域貢献活動」、
「06.留学・国際交流」、「08.就職」についての学科別結果

05_社会・地域貢献活動（ボランティア含む）の参加機会が多い（学科別）

	期待以上 だった	おおむね 期待どお りだった	あまり期待 どおりでは なかった	期待どおり ではなかつ た	元々、意識 していない
英語英文学科	16.7%	38.9%	14.8%	1.9%	27.8%
日本語日本文学科	13.2%	49.1%	20.8%	1.9%	15.1%
現代社会学科	14.0%	42.1%	19.3%	5.3%	19.3%
人間生活学科	18.0%	50.0%	12.0%	8.0%	12.0%
児童学科	35.9%	44.6%	7.6%	3.3%	8.7%
食品栄養学科	14.8%	42.6%	16.7%	1.9%	24.1%
全学	20.6%	44.4%	14.4%	3.6%	16.9%

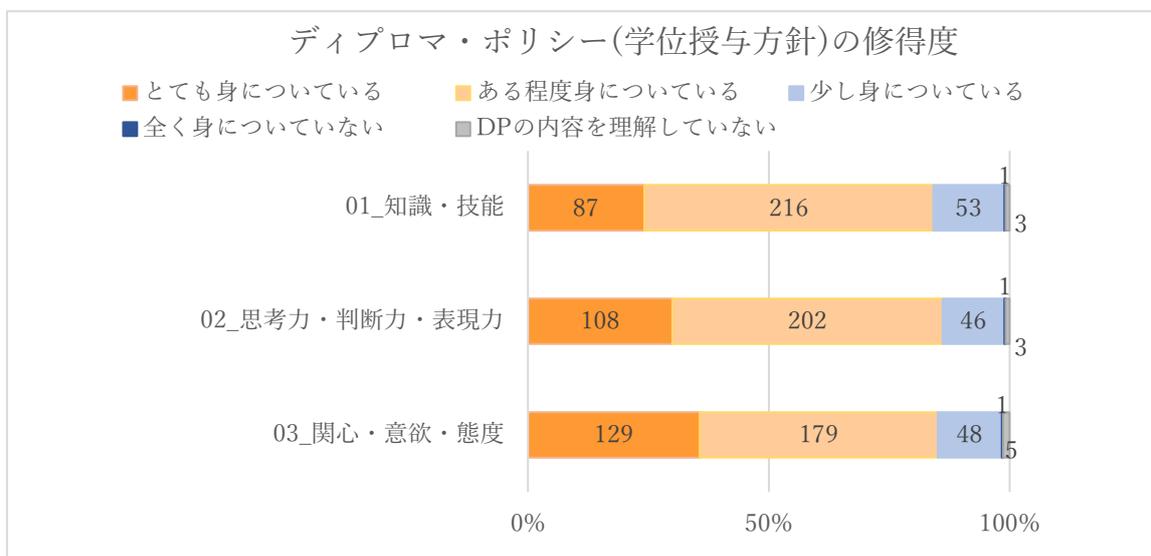
06_留学支援が充実している・国際交流が盛んである」（学科別）

	期待以上 だった	おおむね 期待どお りだった	あまり期待 どおりでは なかった	期待どおり ではなかつ た	元々、意識 していない
英語英文学科	18.5%	37.0%	29.6%	11.1%	3.7%
日本語日本文学科	3.8%	50.9%	13.2%	3.8%	28.3%
現代社会学科	8.8%	35.1%	26.3%	8.8%	21.1%
人間生活学科	8.0%	50.0%	8.0%	8.0%	26.0%
児童学科	16.3%	42.4%	14.1%	8.7%	18.5%
食品栄養学科	14.8%	38.9%	14.8%	5.6%	25.9%
全学	12.2%	42.2%	17.5%	7.8%	20.3%

08_就職に有利、就職支援が充実している（学科別）

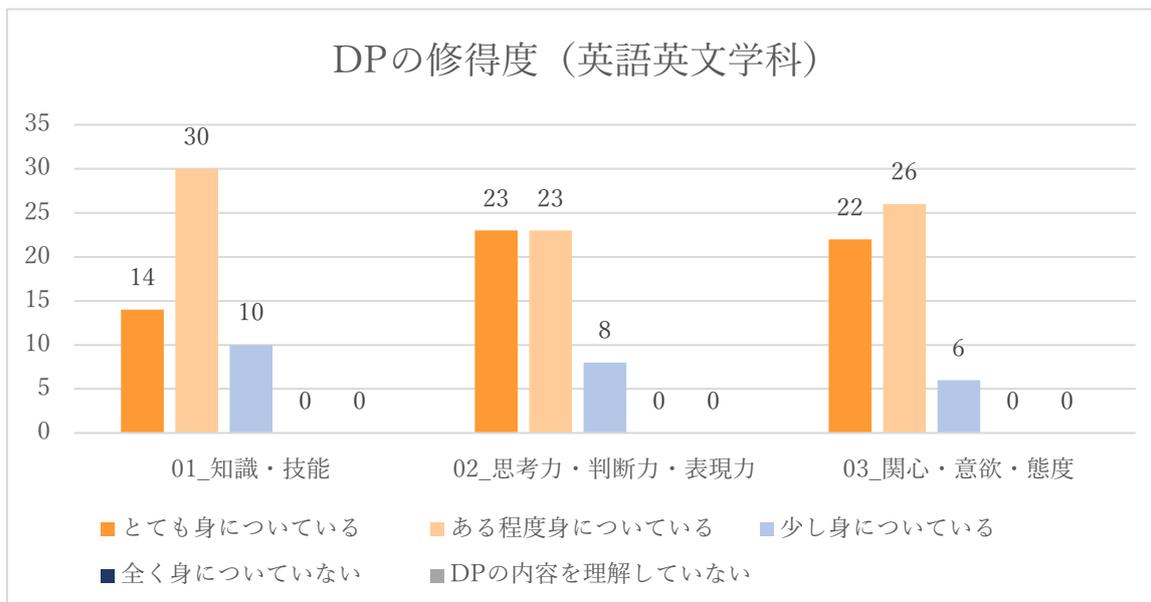
	期待以上 だった	おおむね 期待どお りだった	あまり期待 どおりでは なかった	期待どおり ではなかつ た	元々、意識 していない
英語英文学科	35.2%	38.9%	16.7%	5.6%	3.7%
日本語日本文学科	34.0%	43.4%	18.9%	0%	3.8%
現代社会学科	26.3%	40.4%	19.3%	8.8%	5.3%
人間生活学科	34.0%	40.0%	20.0%	2.0%	4.0%
児童学科	44.6%	40.2%	7.6%	3.3%	4.3%
食品栄養学科	31.5%	44.4%	13.0%	3.7%	7.4%
全学	35.3%	41.1%	15.0%	3.9%	4.7%

問8 各学部各学科では、あなたが卒業時に身につけてほしい能力として学位授与方針（ディプロマ・ポリシー:DP）を掲げています。あなたは入学時と比較して、これらの能力がどの程度身についたと思いますか。

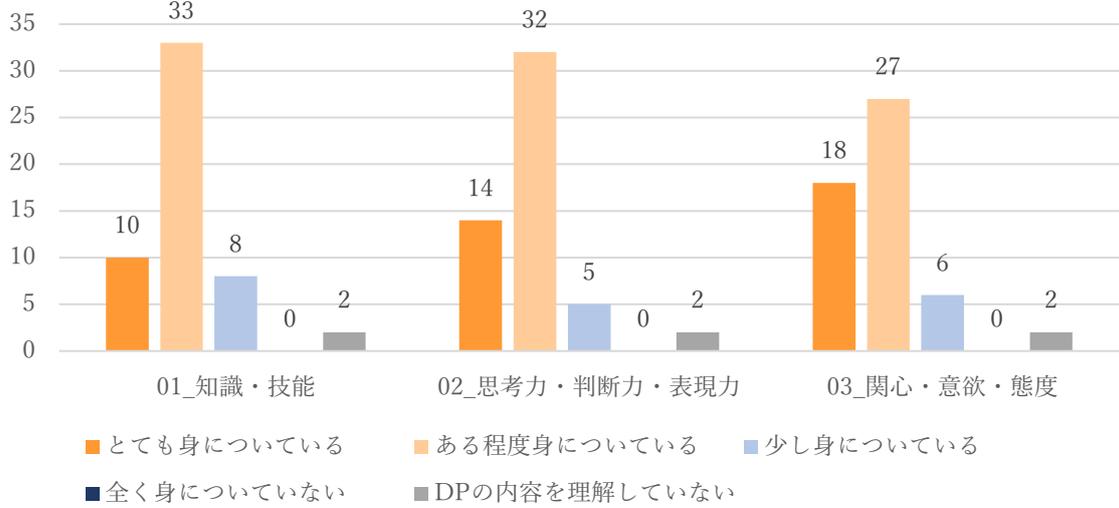


比較的、「03. 関心・意欲・態度」の修得度が高い。
 全体的に「ある程度身につけている」の割合が多い。
 どういった状態・レベルが、「ととも身につけている」と判断できる状態なのか、学生自身が理解できるようになることも必要と考えられる。

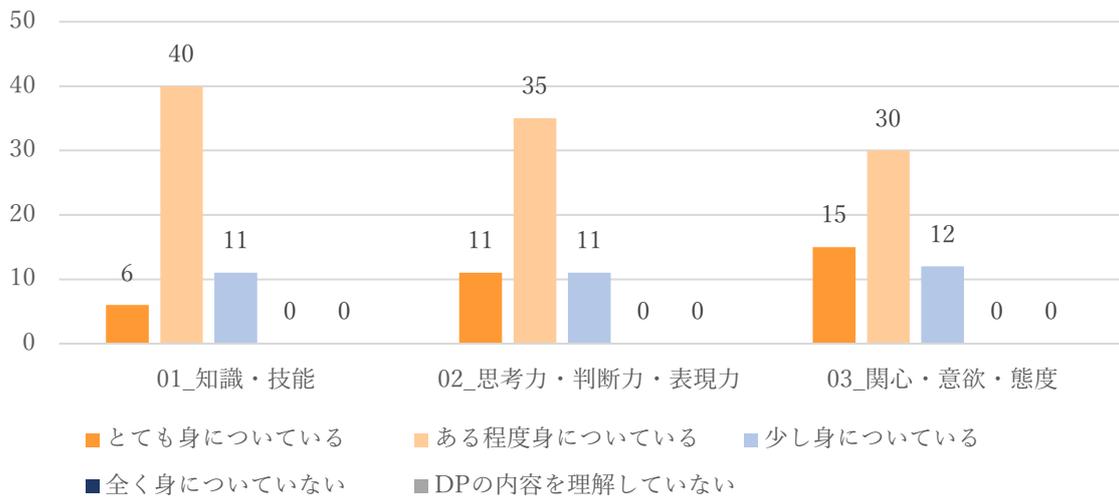
(以下、学科別)



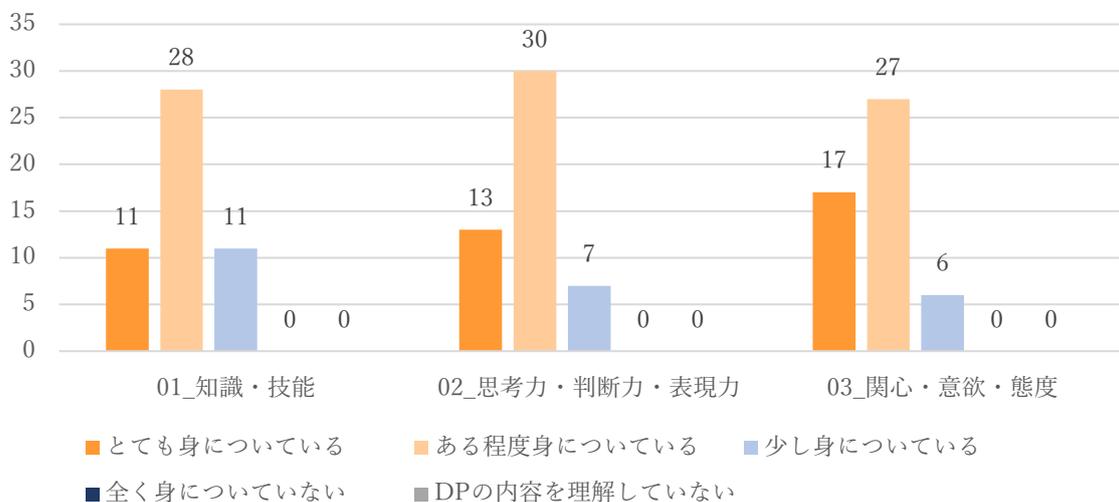
DPの修得度（日本語日本文学科）



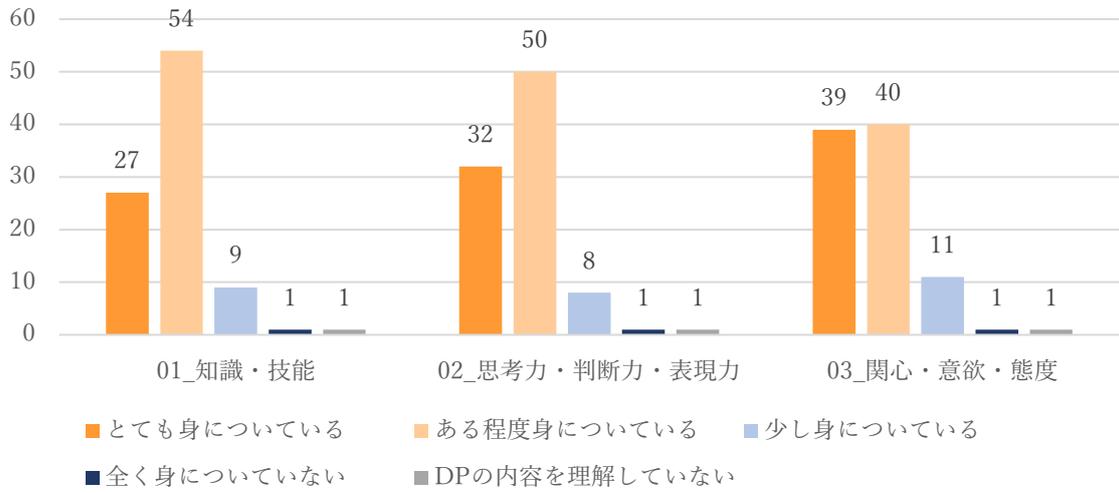
DPの修得度（現代社会学科）



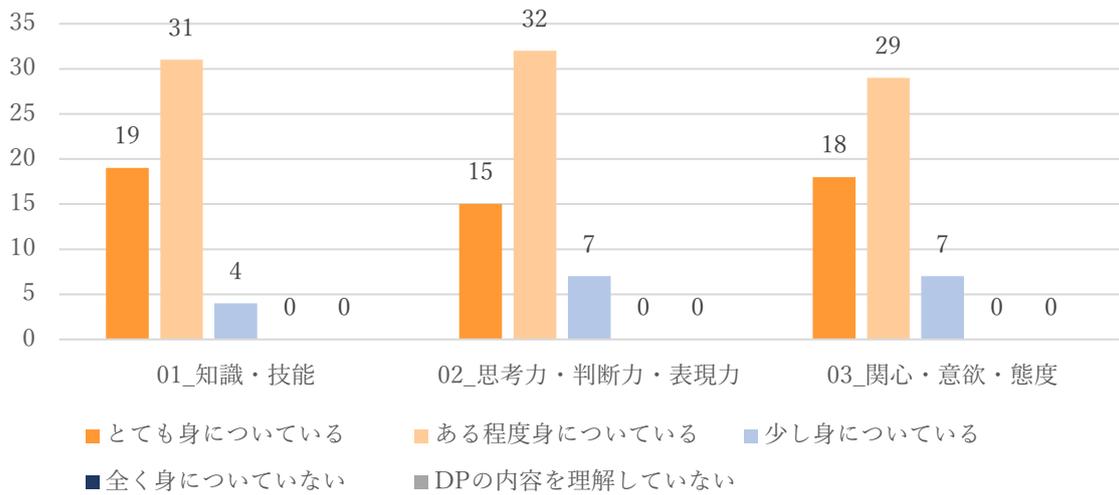
DPの修得度（人間生活学科）



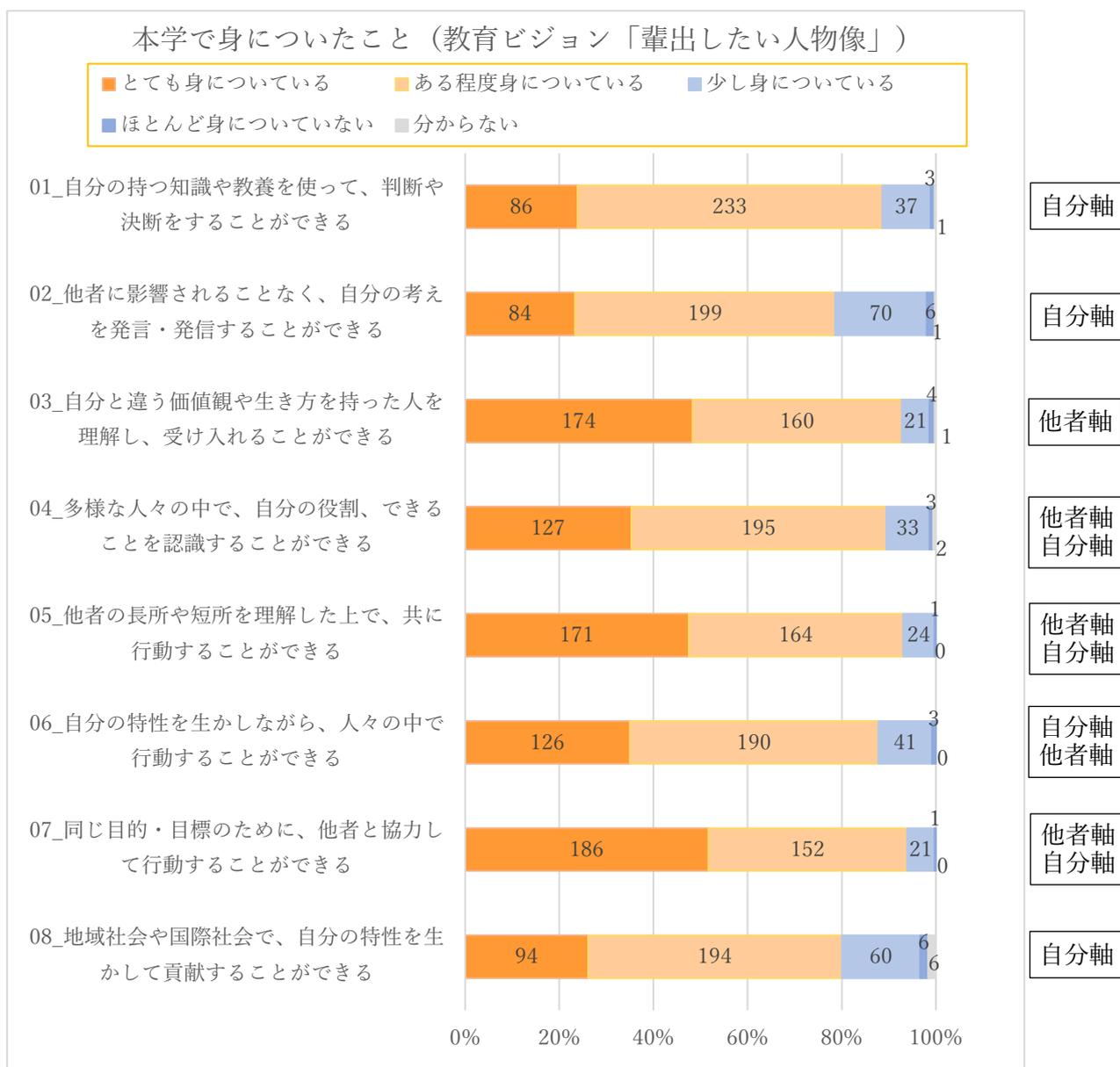
DPの修得度（児童学科）



DPの修得度（食品栄養学科）



問9 あなたは、本学での様々な学びをとおして、次のようなことがどの程度身についたと感じていますか。



※上記の設問は、本学のビジョン 2039-教育ビジョンに掲げる輩出したい人物像を元としている。

(参考) Vision2039から抜粋-Vision 01 教育ビジョン

自らの生きる世界の中で、真に大切なことを見分け、愛を持って他者に寄り添い、社会に奉仕していくことのできる人格を育成する。

【輩出したい人物像】
世界に知的なまなざしを向けると同時に、他者との関わりを謙虚に見つめ、与えられたものの可能性を信頼しつつ自ら判断し、身近なところから他者とともに、世界を平和でよりよくすることに貢献できる女性。

【教育の在り方】
一人ひとりの学生が大学における学びを「生きることの意義」への問いに接続し、それぞれに与えられたものの多様な可能性を発見しつつ、それを現実の社会の中で具体的な「生き方」に結び付けられるように支え続ける、真のリベラルアーツ教育を提供する。

01_自分の持つ知識や教養を使って、判断や決断をすることができる（学科別）

	とても身についている	ある程度身についている	少し身についている	ほとんど身についていない	分からない
英語英文学科	31.5%	59.3%	9.3%	0%	0%
日本語日本文学科	20.8%	62.3%	17.0%	0%	0%
現代社会学科	14.0%	71.9%	14.0%	0%	0%
人間生活学科	26.0%	60.0%	12.0%	2.0%	0%
児童学科	23.9%	67.4%	6.5%	1.1%	1.1%
食品栄養学科	27.8%	64.8%	5.6%	1.9%	0%
全学	23.9%	64.7%	10.3%	0.8%	0.3%

02_他者に影響されることなく、自分の考えを発言・発信することができる（学科別）

	とても身についている	ある程度身についている	少し身についている	ほとんど身についていない	分からない
英語英文学科	27.8%	48.1%	24.1%	0%	0%
日本語日本文学科	17.0%	62.3%	18.9%	1.9%	0%
現代社会学科	15.8%	54.4%	28.1%	1.8%	0%
人間生活学科	22.0%	58.0%	18.0%	2.0%	0%
児童学科	28.3%	56.5%	12.0%	2.2%	1.1%
食品栄養学科	25.9%	51.9%	20.4%	1.9%	0%
全学	23.3%	55.3%	19.4%	1.7%	0.3%

03_自分と違う価値観や生き方を持った人を理解し、受け入れることができる（学科別）

	とても身についている	ある程度身についている	少し身についている	ほとんど身についていない	分からない
英語英文学科	53.7%	38.9%	5.6%	0%	1.9%
日本語日本文学科	50.9%	43.4%	3.8%	1.9%	0%
現代社会学科	42.1%	47.4%	8.8%	1.8%	0%
人間生活学科	52.0%	42.0%	6.0%	0%	0%
児童学科	52.2%	41.3%	4.3%	2.2%	0%
食品栄養学科	37.0%	55.6%	7.4%	0%	0%
全学	48.3%	44.4%	5.8%	1.1%	0.3%

04_多様な人々の中で、自分の役割、できることを認識することができる（学科別）

	とても身についている	ある程度身についている	少し身についている	ほとんど身についていない	分からない
英語英文学科	44.4%	44.4%	9.3%	0%	1.9%
日本語日本文学科	24.5%	66.0%	5.7%	1.9%	1.9%
現代社会学科	33.3%	57.9%	8.8%	0%	0%
人間生活学科	40.0%	48.0%	10.0%	2.0%	0%
児童学科	35.9%	54.3%	8.7%	1.1%	0%
食品栄養学科	33.3%	53.7%	13.0%	0%	0%
全学	35.3%	54.2%	9.2%	0.8%	0.6%

05_他者の長所や短所を理解した上で、共に行動することができる（学科別）

	とても身についている	ある程度身についている	少し身についている	ほとんど身についていない	分からない
英語英文学科	53.7%	42.6%	3.7%	0%	0%
日本語日本文学科	47.2%	49.1%	3.8%	0%	0%
現代社会学科	45.6%	43.9%	10.5%	0%	0%
人間生活学科	52.0%	42.0%	6.0%	0%	0%
児童学科	48.9%	44.6%	5.4%	1.1%	0%
食品栄養学科	37.0%	51.9%	11.1%	0%	0%
全学	47.5%	45.6%	6.7%	0.3%	0%

06_自分の特性を生かしながら、人々の中で行動することができる（学科別）

	とても身についている	ある程度身についている	少し身についている	ほとんど身についていない	分からない
英語英文学科	37.0%	51.9%	11.1%	0%	0%
日本語日本文学科	18.9%	67.9%	11.3%	1.9%	0%
現代社会学科	33.3%	47.4%	17.5%	1.8%	0%
人間生活学科	44.0%	42.0%	14.0%	0%	0%
児童学科	42.4%	50.0%	6.5%	1.1%	0%
食品栄養学科	29.6%	59.3%	11.1%	0%	0%
全学	35.0%	52.8%	11.4%	0.8%	0.3%

07_同じ目的・目標のために、他者と協力して行動することができる（学科別）

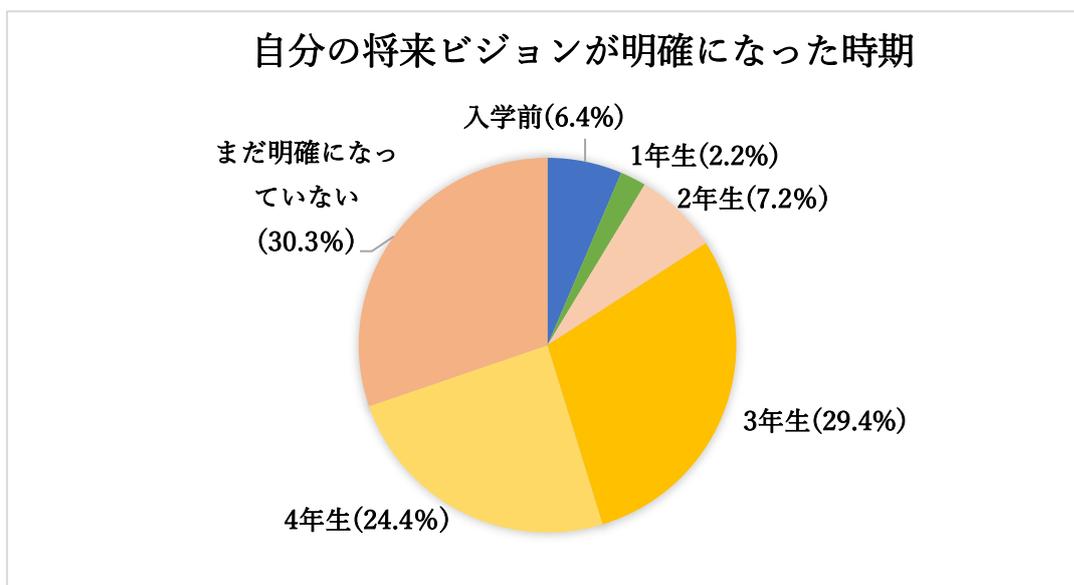
	とても身についている	ある程度身についている	少し身についている	ほとんど身についていない	分からない
英語英文学科	61.1%	37.0%	1.9%	0%	0%
日本語日本文学科	43.4%	54.7%	1.9%	0%	0%
現代社会学科	52.6%	38.6%	8.8%	0%	0%
人間生活学科	50.0%	40.0%	10.0%	0%	0%
児童学科	56.5%	38.0%	4.3%	1.1%	0%
食品栄養学科	42.6%	48.1%	9.3%	0%	0%
全学	51.7%	42.2%	5.8%	0.3%	0%

08_地域社会や国際社会で、自分の特性生かして貢献することができる（学科別）

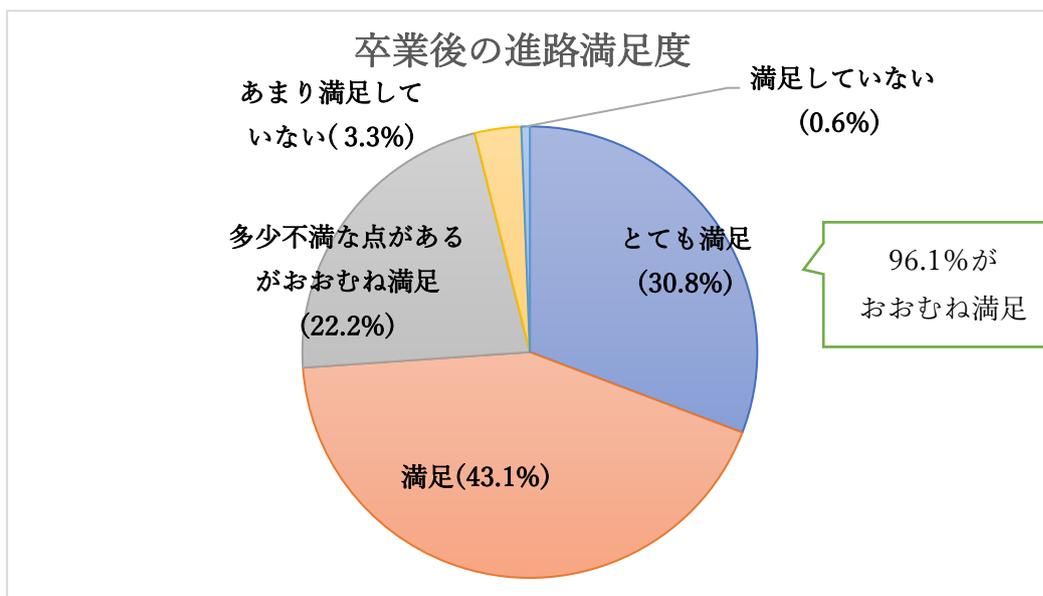
	とても身についている	ある程度身についている	少し身についている	ほとんど身についていない	分からない
英語英文学科	37.0%	44.4%	13.0%	1.9%	3.7%
日本語日本文学科	13.2%	56.6%	20.8%	3.8%	5.7%
現代社会学科	26.3%	57.9%	15.8%	0%	0%
人間生活学科	22.0%	52.0%	22.0%	2.0%	2.0%
児童学科	28.3%	59.8%	10.9%	1.1%	0%
食品栄養学科	27.8%	48.1%	22.2%	1.9%	0%
全学	26.1%	53.9%	16.7%	1.7%	1.7%

「自分軸」か「他者軸」かによって修得度に差異が見られる。全体の傾向として、「自分軸」より「他者軸」の方が高く、多様性・協調性を大切にする本学の理念・学風の特徴を表しているといえる。一方で、「主体性」が求められる社会で、サポート役だけでなく、時には先頭に立ち活躍していくための素養をいかに身につけていくかも課題となる。学科別には、学科の特性を踏まえたうえで、教育効果の検証が必要。

問 10 卒業後の進路や「何歳までにこれを達成したい」など、自分の将来についてのビジョンが明確になった時期はいつごろでしたか。



問 11 卒業後の進路について現時点の気持ちをお尋ねします。



卒業後の進路満足度（学科別）

	とてもそう思う	ある程度そう思う	あまりそう思わない	全く思わない
英語英文学科	33.3%	37.0%	24.1%	5.6%
日本語日文学科	24.5%	43.4%	22.6%	7.5%
現代社会学科	26.3%	42.1%	28.1%	1.8%
人間生活学科	18.0%	56.0%	26.0%	0.0%
児童学科	42.4%	39.1%	15.2%	3.3%
食品栄養学科	31.5%	44.4%	22.2%	1.9%
全学	30.8%	43.1%	22.2%	3.3%

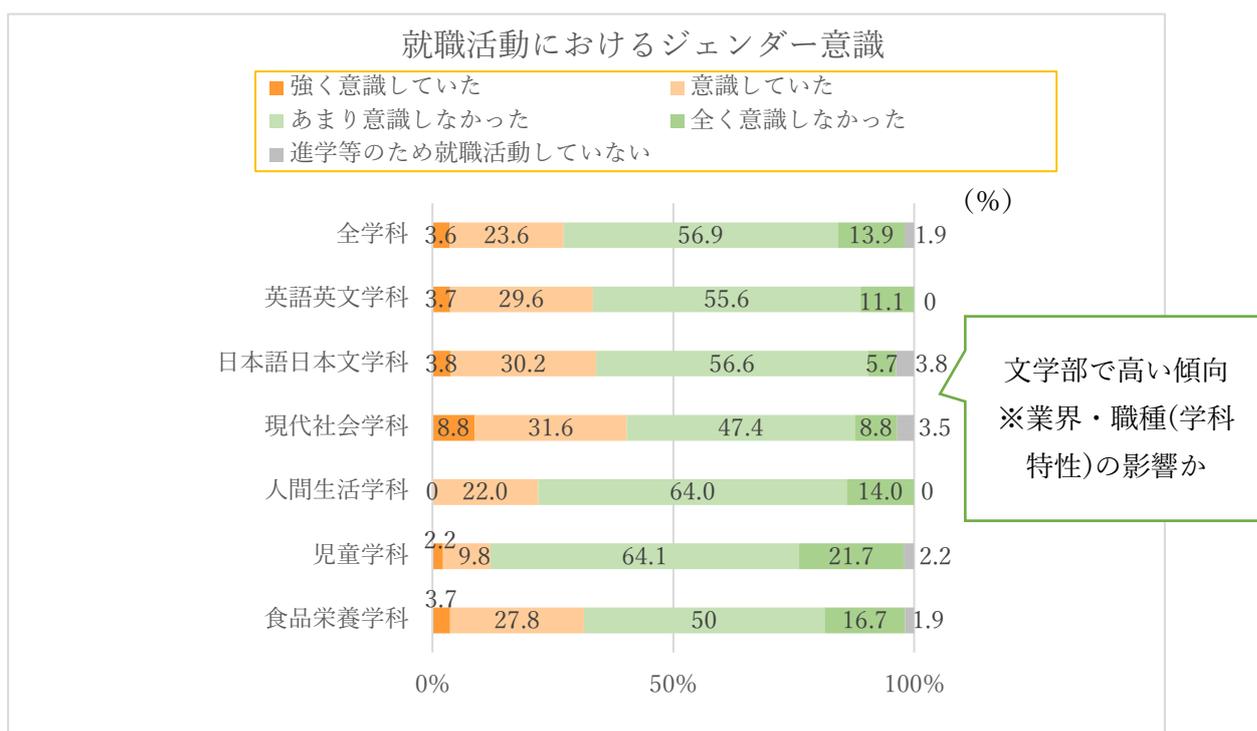
問 12 大学卒業後の進路や将来のことを決めるにあたり、授業や課外活動など大学生活の学びや活動の中できっかけになったものはありますか。具体的に教えてください。

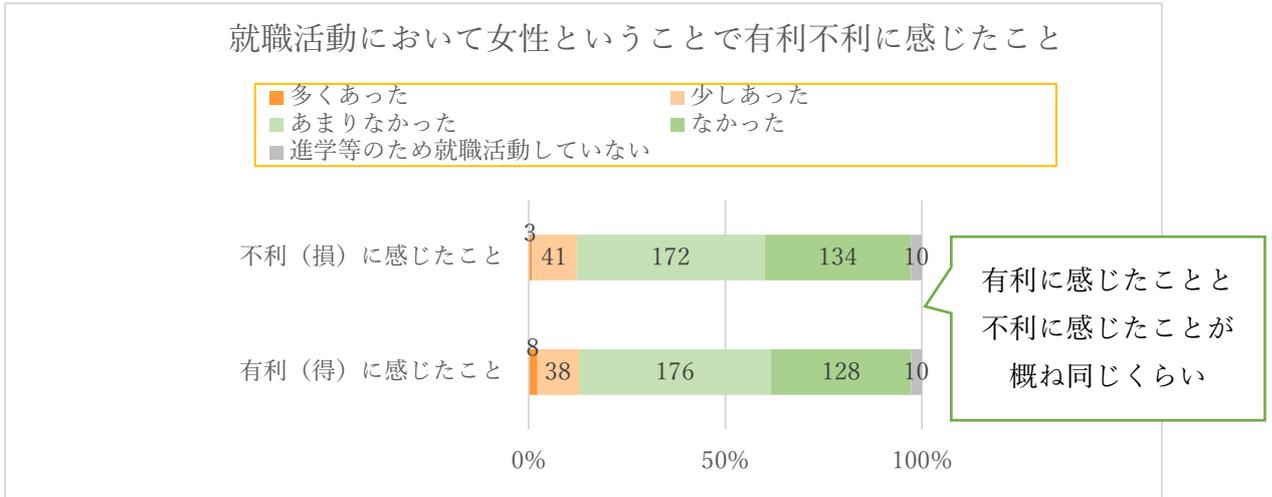
有効回答数 125 (112 人)

- ・教育実習・保育実習：32
- ・ゼミ活動：15
- ・授業：15 (グループワーク/ジェンダー/資格系/座学/情報/コロナ禍のオンライン 等)
- ・ボランティア：14
- ・アルバイト：9
- ・隣地実習：9
- ・周りの人：7 (先生/先輩/友人)
- ・インターンシップ：6
- ・就職活動・キャリアセミナー・自己分析：4
- ・サークル：4
- ・模擬国連：3
- ・教職課程センター：2
- ・実習：2 (人間生活学科)
- ・英語学習：1
- ・イベント：1
- ・趣味：1

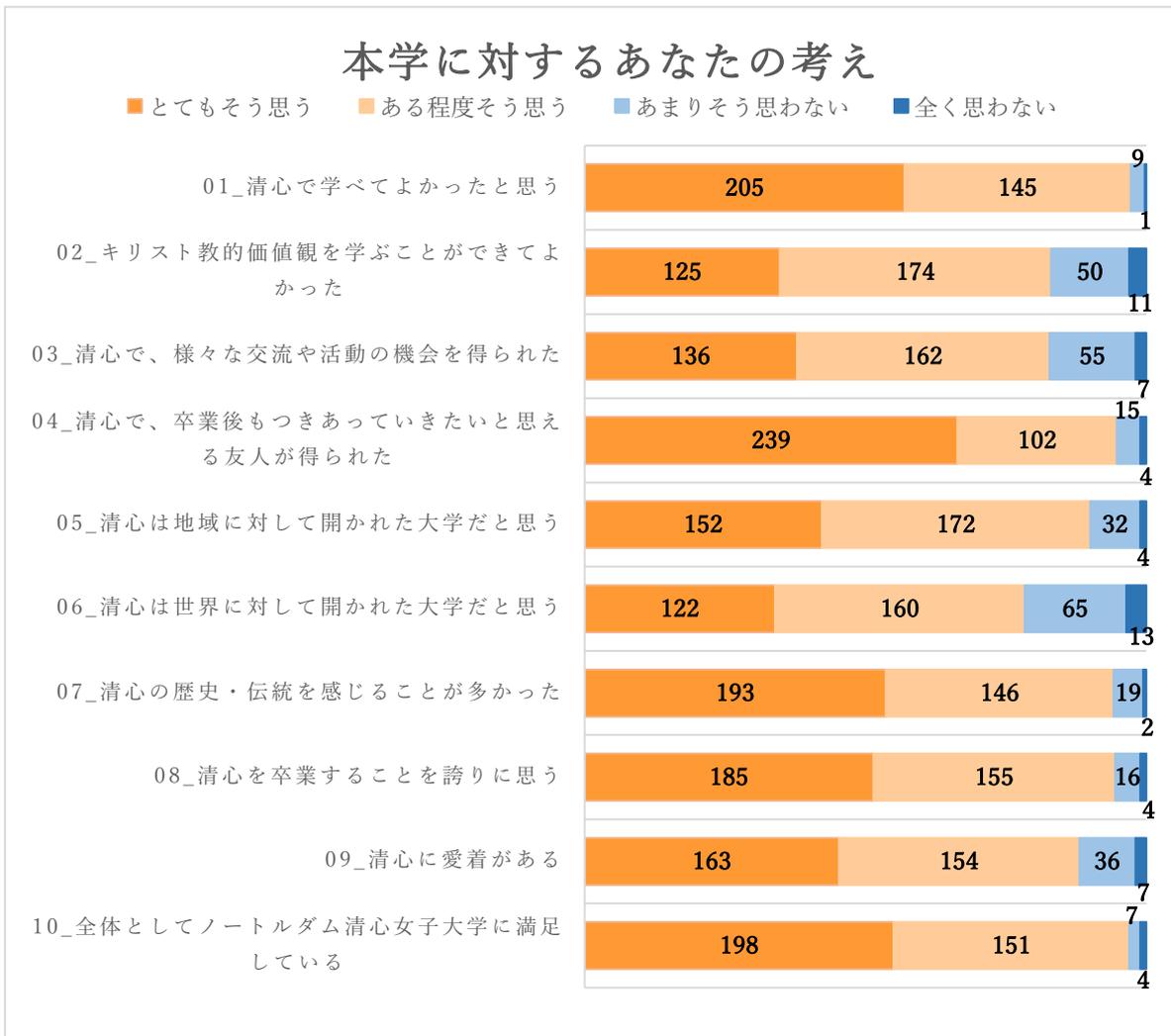
問 13 就職活動におけるジェンダーギャップについてお尋ねします。

13-1





問 15 本学に対するあなたの考えについてお尋ねします。



01_清心で学べてよかったと思う (学科別)

	とても 思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	全く思わ ない
英語英文学科	66.7%	29.6%	3.7%	0%
日本語日本文学科	60.4%	35.8%	3.8%	0%
現代社会学科	42.1%	54.4%	3.5%	0%
人間生活学科	54.0%	44.0%	2.0%	0%
児童学科	60.9%	35.9%	2.2%	1.1%
食品栄養学科	55.6%	44.4%	0%	0%
全学	56.9%	40.3%	2.5%	0.3%

02_キリスト教的価値観を学ぶことができよかった (学科別)

	とてもそ う思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	全く思わ ない
英語英文学科	51.9%	31.5%	13.0%	3.7%
日本語日本文学科	35.8%	47.2%	15.1%	1.9%
現代社会学科	33.3%	57.9%	7.0%	1.8%
人間生活学科	38.0%	50.0%	12.0%	0.0%
児童学科	29.3%	46.7%	21.7%	2.2%
食品栄養学科	24.1%	57.4%	9.3%	9.3%
全学	34.7%	48.3%	13.9%	3.1%

03_清心で、様々な交流や活動の機会を得られた (学科別)

	とてもそ う思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	全く思わ ない
英語英文学科	44.4%	35.2%	18.5%	1.9%
日本語日本文学科	35.8%	49.1%	13.2%	1.9%
現代社会学科	28.1%	45.6%	22.8%	3.5%
人間生活学科	36.0%	48.0%	14.0%	2.0%
児童学科	46.7%	39.1%	12.0%	2.2%
食品栄養学科	29.6%	57.4%	13.0%	0.0%
全学	37.8%	45.0%	15.3%	1.9%

05、06 との相関有り

04_清心で、卒業後もつきあっていきたいと思える友人が得られた（学科別）

	とても 思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	全く思わ ない
英語英文学科	77.8%	18.5%	3.7%	0.0%
日本語日本文学科	69.8%	26.4%	1.9%	1.9%
現代社会学科	61.4%	33.3%	3.5%	1.8%
人間生活学科	52.0%	42.0%	6.0%	0.0%
児童学科	70.7%	21.7%	5.4%	2.2%
食品栄養学科	63.0%	33.3%	3.7%	0.0%
全学	66.4%	28.3%	4.2%	1.1%

05_清心は地域に対して開かれた大学だと思う（学科別）

	とてもそ う思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	全く思わ ない
英語英文学科	53.7%	38.9%	7.4%	0.0%
日本語日本文学科	47.2%	47.2%	5.7%	0.0%
現代社会学科	33.3%	49.1%	17.5%	0.0%
人間生活学科	38.0%	54.0%	6.0%	2.0%
児童学科	40.2%	48.9%	9.8%	1.1%
食品栄養学科	42.6%	48.1%	5.6%	3.7%
全学	42.2%	47.8%	8.9%	1.1%

03 との相関有り

06_清心は世界に対して開かれた大学だと思う（学科別）

	とてもそ う思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	全く思わ ない
英語英文学科	40.7%	40.7%	16.7%	1.9%
日本語日本文学科	32.1%	54.7%	9.4%	3.8%
現代社会学科	24.6%	36.8%	33.3%	5.3%
人間生活学科	32.0%	44.0%	18.0%	6.0%
児童学科	38.0%	46.7%	14.1%	1.1%
食品栄養学科	33.3%	42.6%	18.5%	5.6%
全学	33.9%	44.4%	18.1%	3.6%

03 との相関有り

07_清心の歴史・伝統を感じるが多かった（学科別）

	とても 思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	全く思わ ない
英語英文学科	57.4%	35.2%	7.4%	0.0%
日本語日本文学科	56.6%	35.8%	7.5%	0.0%
現代社会学科	49.1%	49.1%	1.8%	0.0%
人間生活学科	50.0%	44.0%	6.0%	0.0%
児童学科	57.6%	35.9%	6.5%	0.0%
食品栄養学科	48.1%	46.3%	1.9%	3.7%
全学	53.6%	40.6%	5.3%	0.6%

08_清心を卒業することを誇りに思う（学科別）

	とてもそ う思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	全く思わ ない
英語英文学科	63.0%	33.3%	3.7%	0.0%
日本語日本文学科	52.8%	43.4%	3.8%	0.0%
現代社会学科	36.8%	59.6%	3.5%	0.0%
人間生活学科	52.0%	42.0%	6.0%	0.0%
児童学科	55.4%	37.0%	4.3%	3.3%
食品栄養学科	46.3%	46.3%	5.6%	1.9%
全学	51.4%	43.1%	4.4%	1.1%

09_清心に愛着がある（学科別）

	とてもそ う思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	全く思わ ない
英語英文学科	55.6%	33.3%	11.1%	0.0%
日本語日本文学科	43.4%	45.3%	9.4%	1.9%
現代社会学科	29.8%	50.9%	15.8%	3.5%
人間生活学科	48.0%	44.0%	6.0%	2.0%
児童学科	51.1%	38.0%	8.7%	2.2%
食品栄養学科	40.7%	48.1%	9.3%	1.9%
全学	45.3%	42.8%	10.0%	1.9%

10_全体としてノートルダム清心女子大学に満足している（学科別）

	とても 思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	全く思わ ない
英語英文学科	66.7%	31.5%	1.9%	0.0%
日本語日本文学科	50.9%	45.3%	1.9%	1.9%
現代社会学科	42.1%	54.4%	3.5%	0.0%
人間生活学科	58.0%	42.0%	0.0%	0.0%
児童学科	60.9%	33.7%	3.3%	2.2%
食品栄養学科	48.1%	50.0%	0.0%	1.9%
全学	55.0%	41.9%	1.9%	1.1%

【アンケートについて補足（2022年度卒業生の背景）】

回答者のほとんどが2019年度入学生であり、2～4年次の3年間にコロナ禍で過ごし、そのうち2～3年次の2年間は、一部時期・実習等を除き、授業はオンラインであった。